



鹿児島県 農地バンクだより

～活かそう農地、託そう未来～

第12号

令和4年6月24日発行

公益財団法人鹿児島県地域振興公社

(鹿児島県農地バンク)

Tel.099-223-0223(農地部直通)



令和4年度が始動しました



農地中間管理事業がスタートして、今年度で9年目を迎えました。

令和4年3月に県・県農業会議・県土地改良事業団体連合会・県農業協同組合中央会・県地域振興公社（以下「農地バンク」）の5者が一体となって定めた「令和4年度担い手への農地の集積・集約化に向けた取組方針」や、より具体的な活動を示した「農地中間管理事業の取組計画」に基づいて、関係機関・団体が一体となって担い手への農地集積・集約化につながるように本事業の推進に取り組むこととしています。

○ 農地中間管理事業による農地集積目標面積：3,200ha

令和4年度事業転貸実績速報 ～前年度比128%で推移～

令和3年度の農地中間管理事業による転貸面積は2,053haとなり、2年連続で2,000haを超えました。

令和4年度の転貸状況は422haと、前年同時期比で128%となっています（7/1貸付開始分まで）。

新規契約はもとより、期間満了分の中間法の再設定、基盤強化法からの載せ替えなどが進んでいるものと考えられます。

引き続き、事業に対するご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



農地バンク新任担当者向け研修会を開催

5月12日・13日の2日に分けて、業務委託先の農地バンク新任担当者を対象に、農地中間管理事業及びシステム操作研修会を開催し、20人の皆様にご出席いただきました。

研修会では、本事業の概要と業務委託先の役割、契約申請・管理事務手続きの留意点、クラウドシステムの操作方法などについて、当公社職員が説明しました。

今回の研修会は、感染症対策の観点から、対象を令和4年度からの新任担当者様に限定させていただきましたが、ご要望があれば個別の説明も可能です。遠慮なく各地区担当者またはコーディネーターにご相談ください。

なお、研修会資料は業務委託先に郵送済みですので、事業推進にお役立てください。



重点推進地区において事業説明 (始良市加治木町西別府地区)

5月25日、27日に始良市加治木町西別府地区の公民館2か所において「農地中間管理事業説明会」が開催され、地元農家、市（農政、農委）、農地バンクから各日34人、23人の関係者が出席し、事業概要の説明や機構集積協力金の説明等が行われました。

出席者からは事業に関する質問や地域の現状、今後の農地活用に対する意見などが活弁に出され、関心の高さがうかがえました。

同地区は、人・農地プランの話合いでも地域内の農地を守るために農地バンクを活用することとしており、始良市の令和4年度「重点推進地区」に設定されています。



5/25 隈原公民館



5/25 隈原公民館



5/27 永原校区公民館



5/27 永原校区公民館

機構関連事業推進協議会で意見交換 (薩摩川内市荒川内地区)

5月18日に荒川内集落センターにおいて、機構関連農地整備事業に関する第1回推進協議会が開催され、地区代表（担い手等）、県北薩地域振興局、市（農政・耕地・農委会）、土地改良区、土改連、農地バンクから総勢26人が出席しました。

会では区画整理の具体的な内容と集積・営農計画、最新の自動給水栓の紹介や農地バンクとの契約の進捗状況の報告などが協議され、活弁に意見が交わされました。

今後も定期的な協議会を実施し、令和5年度新規採択を目指す予定です。



ほ場整備事業の導入を前向きに検討 (大崎町谷迫地区)

5月26日に下谷迫公民館において、谷迫地区ほ場整備推進委員会が開催され、地区代表（担い手等）、県大隅地域振興局、町、土改連、農地バンクから総勢19人が出席しました。

会では、機構関連農地整備事業の要件について、町及び振興局から説明が行われた後、農地中間管理事業の概要や契約上の留意点、他地区の取組事例などについて農地バンクから紹介しました。

地区の将来のために、令和6年度新規採択を目指して前向きに取組むことで話がまとまり、今後の委員会で具体的な作業と役割分担などを決めることとしています。



農地貸借の仕組みが変わります ～基盤法等の一部改正について～

令和4年5月27日、「農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律」が公布されました。

法施行後は、市町村による地域計画の策定や、農地バンクによる農用地利用集積等促進計画の策定など、農地中間管理事業の仕組みも大きく変わります。

今年度は法施行に向けた準備期間と位置づけ、県、市町村、農業委員会、農地バンクが一体となり情報共有を行い、円滑なスタートができるよう知恵を出し合っていきたいと考えています。

農地部のニューフェイスです ～新任職員紹介～



総括コーディネーター
しも えびす ひろ み
下 夷 宏 己

〔鹿児島、南薩、奄美大島、
喜界地域担当〕



県庁を退職し、4月から県地域振興公社農地部のコーディネーターを拝命いたしました。

心機一転、初心に戻り農地中間管理機構業務の一助になりますよう努めますので、よろしくお願いいたします。